

ツレがうつになりました。 (2011)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 121分
初公開日 2011/10/08
公開情報 東映

【解説】

漫画家・細川貂々のベストセラー・コミック・エッセイを、TV「篤姫」での共演に続いての顔合わせとなる宮崎あおいと堺雅人の主演で映画化したハートフル・ドラマ。夫がうつ病になったのをきっかけに、2人で困難と向き合い、少しずつ前へと進んでいく夫婦愛の物語を、明るく温かなタッチでユーモラスに綴ってゆく。監督は「半落ち」「日輪の遺産」の佐々部清。

マイペースなハルさんは売れない漫画家。そのツレ（夫）は生真面目で仕事熱心なスーパーサラリーマン。ところが結婚5年目のある日、ツレが突然“死にたい”とつぶやいた。診断の結果は、うつ病。ツレの変化にまったく気づかなかったハルさん。ツレのことを心配した彼女は、“会社を辞めないなら、離婚する”と迫り退職を決意させる。ツレが主夫となったことで自分が稼がなければならなくなったハルさんは、一大決心の末に編集部で“ツレがうつになりました、仕事ください”と切り出す。

【クレジット】

監督	佐々部清
製作	黒澤満 木下直哉 重村博文 平城隆司 福原英行 久保忠佳
企画	遠藤茂行 日達長夫
プロデューサー	國松達也 臼井正明
アソシエイトプロデューサー	柳迫成彦
ラインプロデューサー	望月政雄
原作	細川貂々
脚本	青島武
撮影	浜田毅
美術	若松孝市
編集	大畑英亮
キャスティング	杉野剛

『ツレがうつになりました。』『その後のツレがうつになりました。』『イグアナの嫁』（幻冬舎刊）

音楽	加羽沢美濃	
照明	守利賢一	
録音	柳屋文彦	
装飾	柳澤武	
整音	室菌剛	
スクリプター	山下千鶴	
助監督	高橋正弥	
チーフデザイナー	小林久之	
出演	宮崎あおい	高崎晴子（ハルさん）
	堺雅人	高崎幹男（ツレ）
	吹越満	杉浦
	津田寛治	高崎和夫
	中野裕太	小畑
	山本浩司	君塚
	伊藤洋三郎	
	吉田羊	
	伊寄充則	
	犬塚弘	川路
	仙波和之	
	水谷あつし	
	蟹瀬レナ	
	田山涼成	加茂
	田村三郎	津田
	梅沢富美男	三上隆
	大杉漣	栗田保男
	余貴美子	栗田里子